

令和5年度
経過観察指標に係る年次報告書

令和7年3月
富士山世界文化遺産協議会

はじめに

「富士山」においては、「ヴィジョン・各種戦略」に定めた経過観察指標の拡充・強化及び「富士山包括的保存管理計画」に定めた観察指標に基づき、モニタリングを実施している。

富士山世界文化遺産協議会は、年1回、モニタリング結果の報告書を作成し、富士山世界文化遺産学術委員会の助言や富士山世界文化遺産協議会作業部会の意見を踏まえ、協議会の承認を得る。

この報告書には、「富士山包括的保存管理計画」第10章に定めた観察指標(目次3～5)の結果を記載し、富士山世界文化遺産協議会としての全体の総括(目次6)をしている。

「7 資産及び周辺環境に関する現状の変更」については、構成資産の管理等に携わる市町村、資産所有者等が、他の構成資産の情報を共有するため掲載している。

目次

1 基本情報.....1

2 保護(指定等)状況.....2

3 「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標.....3

4 「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標.....8

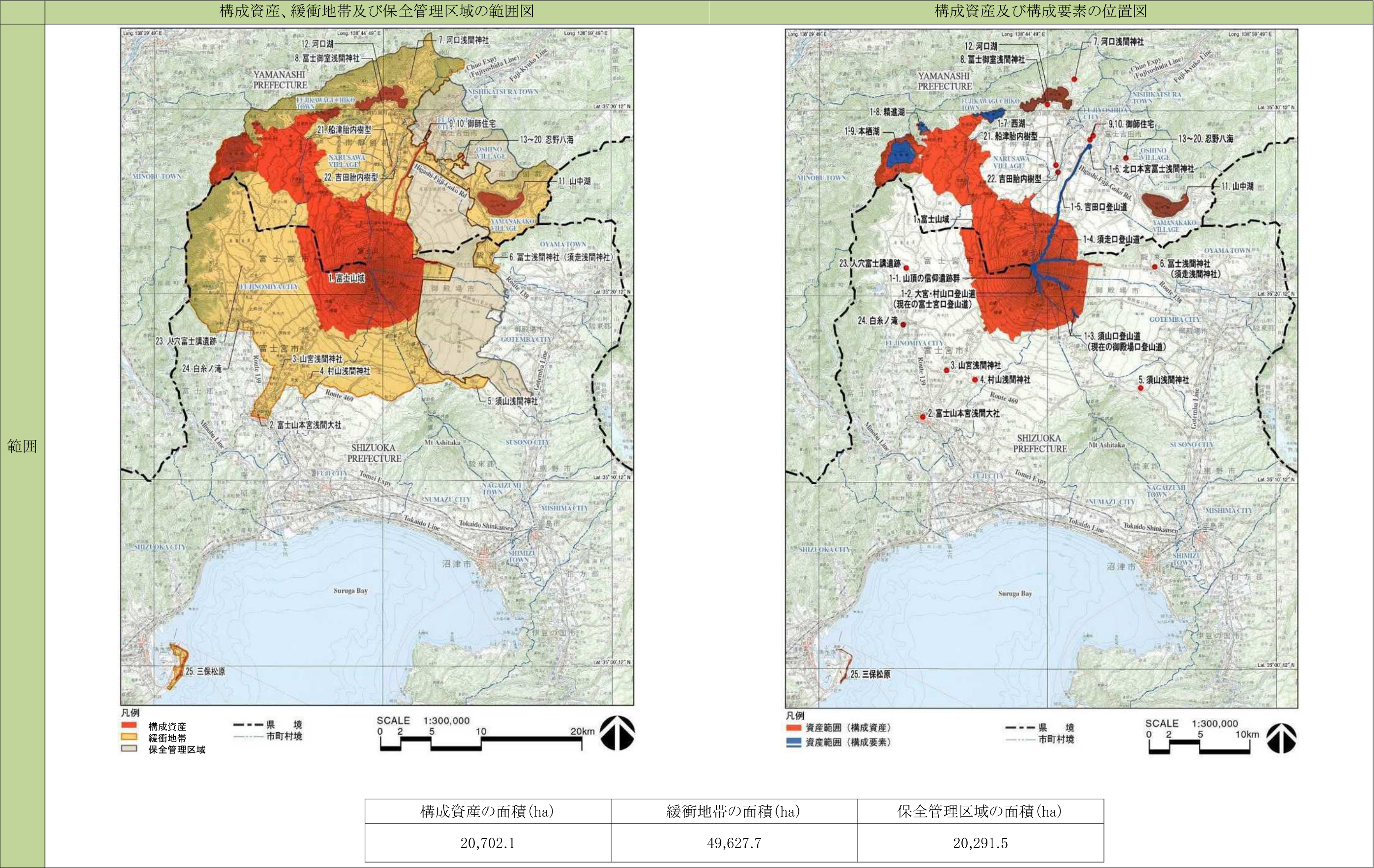
5 「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標.....9

6 総括.....12

7 構成資産及び周辺環境における現状の変更13

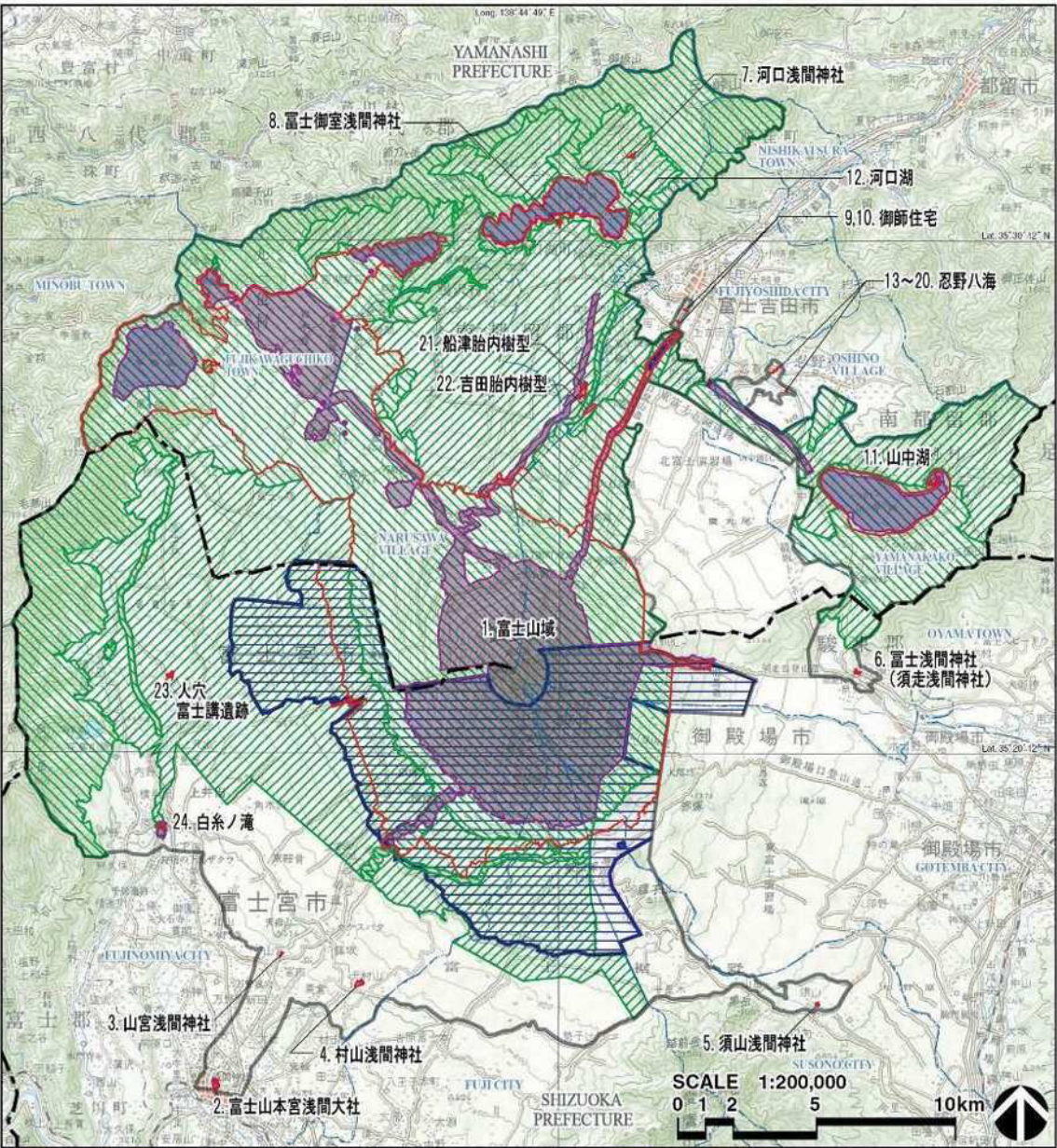
参考資料1 定点観測地点からの展望景観の変化14

基本情報



2 保護（指定等）状況

全体の法規制図1



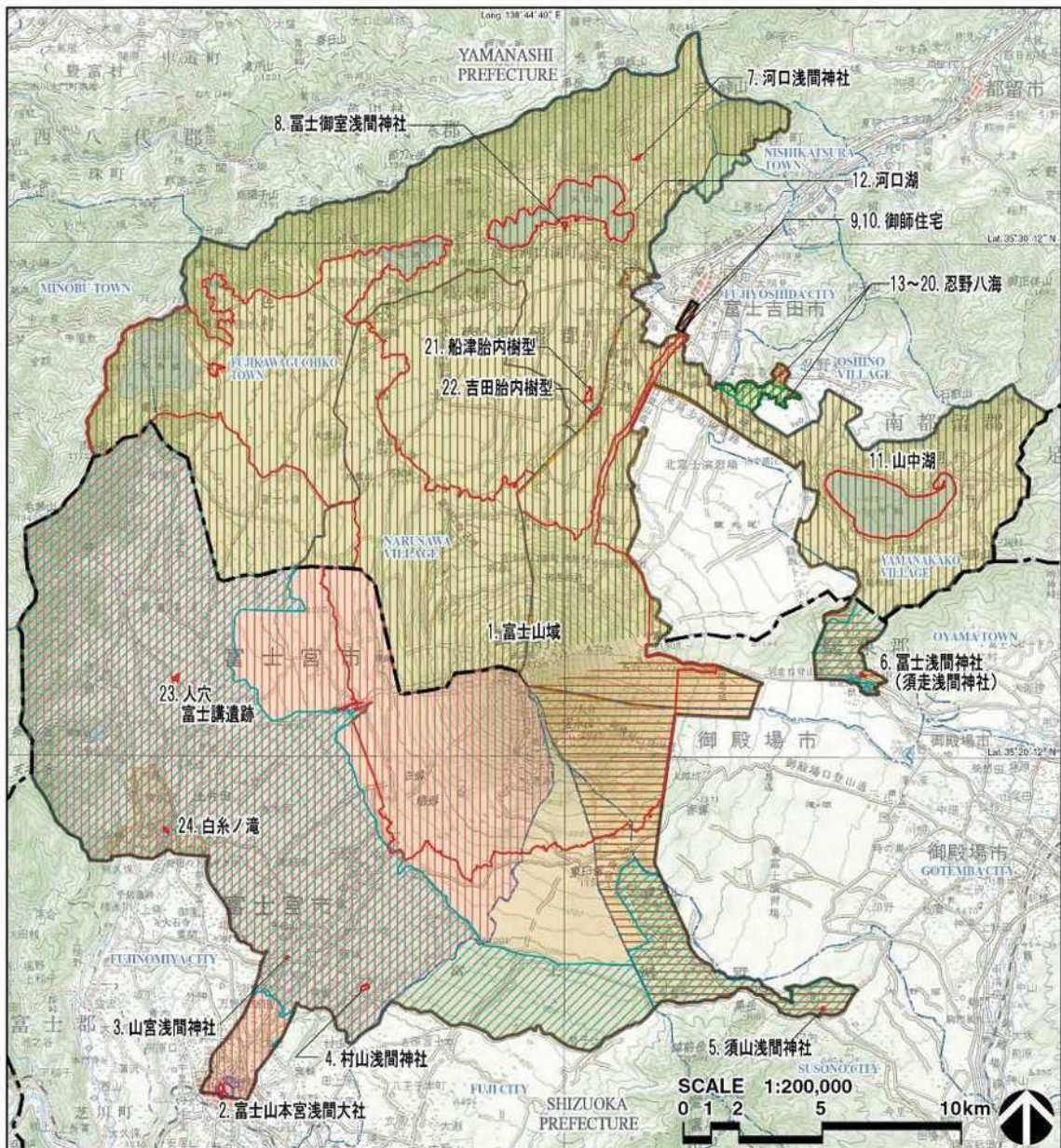
- 凡例
- 資産範囲
 - 緩衝地帯
 - 文化財保護法
 - 自然公園法（国立公園特別地域）
 - 自然公園法（国立公園普通地域）
 - 国有林野の管理経営に関する法律（国有林野）

- 県境
- 市町村境

SCALE 1:200,000

0 1 2 5 10km

全体の法規制図2



- 凡例
- 資産範囲
 - 緩衝地帯
 - 景観法
 - 都市計画法（忍野村風致地区条例）
 - 都市計画法（第1種低層住居専用地域）
 - 都市計画法（市街化調整区域）
 - 都市計画法（岳南広域都市計画高度地区）
 - 海岸法

- 県境
- 市町村境

SCALE 1:200,000

0 1 2 5 10km

- 富士吉田市富士山世界遺産条例
- 富士宮市富士山景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例
- 山梨県世界遺産富士山の保全に係る景観配慮の手続きに関する条例
- 土地利用事業指導要綱

屋外広告物法：山梨県・静岡県全域

範囲

3 「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和5年度の 結果	令和4年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
開発・都市基盤施設の整備による影響	1都市基盤施設の整備による影響	a) 電線の地中化延長	電線の地中化の延長状況について把握する。	富士吉田市、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、静岡市（三保松原周辺）、沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、清水町、長泉町、小山町内で実施された事業	年度末の総延長距離(km) ※累計	毎年	山梨県 静岡県	山 1.4km 静 0.0km 累計延長 71.62km	山 1.0km 静 0.0km 累計延長 70.22km	(山梨県)国の事業再開に伴い、前年度に比べ緩衝地帯内の整備延長が増えた。 (静岡県)R6/R7は延長計画あり
		b) 遺産影響評価の実施	開発行為者より情報提供を受けた件数等について把握する。	全構成資産 25 件	世界遺産「富士山－信仰の対象と芸術の源泉」遺産影響評価マニュアル 20 ページ5(16)の規定に基づき、市町村法令等所管課が捕捉した事業の件数を報告する。 ※山梨県景観配慮条例による捕捉件数を含む	毎年	山梨県 静岡県 市町村	レベル1 山:33 件 静:134 件 レベル2以上 山:1件 静:0件	レベル1 山:42 件 静:137 件 レベル2以上 山:0件 静:0件	レベル1:無視できる程度の変更 レベル2:小規模な変更 レベル3:大規模な変更 ※詳細は遺産影響評価マニュアル別紙4を参照。 (山梨県)富士スバルラインにおける苔桃洞門(仮称)の整備
自然環境の変化	2酸性雨	b) 大気汚染に係る環境基準達成率(二酸化硫黄、二酸化窒素)	大気の常時監視を行い、大気の二酸化硫黄、二酸化窒素含有量を測定する。	一般環境大気測定局:富士吉田合同庁舎、富士宮市立山宮小学校、富士市立大淵中学校、裾野市民文化センター、御殿場市役所、静岡市立三保第一小学校	二酸化硫黄の日平均値の2%除外値の最大値、二酸化窒素の日平均値の年間98%値の最大値	毎年	山梨県 静岡県	二酸化硫黄 山 0.004ppm 静 0.002ppm 二酸化窒素 山 0.01ppm 静 0.011ppm	二酸化硫黄 山 0.011ppm 静 0.002ppm 二酸化窒素 山 0.011ppm 静 0.02ppm	環境基準を超える箇所はない。 ※環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm 以下 二酸化窒素:0.06ppm 以下
	3気候温暖化	c)植生調査	1m×10mの永久方形枠に1m×1mのサブコドラート10個を設け、出現種、植被率等を記録する。	モニタリングサイト1000 高山帯調査 富士山サイトで設定されたプロット(山頂付近A)	富士山山頂周辺の平均植被率	おおよそ5年	環境省	—	3.7%	平成27年度:1.5%
		d)森林限界の変動	森林限界線に地点を定め、その位置の時間的変化を観測する。また、航空写真を用いて時間的変化を観測する。	富士スバルライン五合目青草洞門付近	定点地点からの空中写真による森林限界線の変化	おおよそ5年	試験研究機関	雪崩による森林のかく乱がわずかにみられる。	雪崩による一部の森林限界のかく乱がみとめられる	夏季に現地でカラマツの成長を観察した結果、過去見られないほど旺盛な成長を示していた。 春及び夏の気温上昇に伴う成長と考えられ、温暖化の影響である可能性が高い。
		e)気温の経年変化	大気の常時監視を行い、気温の変化を観測する。	富士山頂	年平均気温(日平均) ※単年	毎年	気象庁	-4.9℃	-5.4℃	大きな変動はない。

資産及び周辺環境 に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和5年度 の結果	令和4年度 の結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自 然 環 境 の 変 化	4野生動物及び病虫による影響	f)森林の病虫獣害による被害面積	森林における病虫獣害による被害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に所在する市町村の森林	病虫獣害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	病虫害 山 220.91ha 静 10.84ha 獣害 山 0.67ha 静 7.5ha	病虫害 山 190.24ha 静 57.12ha 獣害 山 0.32ha 静 27.22ha	(山梨)松くい虫被害、ナラ枯れ被害は拡大傾向にある。獣害被害については、減少傾向にあり、管理捕獲等被害対策の効果があると推察される。 今後も継続的な監視及びまん延防止対策に取り組む。 (静岡)ナラ枯れの被害面積は減少している。 獣害被害は、ノネズミ・シカ被害について薬剤散布や獣害防護柵設置等の対策を講じているため、被害面積は減少している。
	5噴火	g)火山活動の観測	地震計、傾斜計、GNSS等による火山活動の観測を行う。	富士山の火山活動観測点が設置されている範囲	噴火警報、火口周辺警報の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	0件	0件	大きな変動はない。防災訓練を行い、情報伝達などの確認を行った。
	6土砂災害	h)土砂災害・崩壊地形の調査	航空測量等により大沢崩れ周辺ほかの地形測量を行い、土砂災害・崩壊地形の調査を行う。	大沢崩れ	土砂流出量(千m³) ※単年度	随時	国土交通省	248 千m³	44 千m³	令和4年に堆積された溪床部に、土砂流出が極めて活発な一年であったと言える。
	7地震	i)前兆現象の観測	地震計、体積歪計、傾斜計等による前兆現象の観測を行う。	南海トラフ地震の地域(平成29年10月31日までは東海地域)の地震・地殻変動の観測網の範囲	南海トラフ地震に関する情報(異常な現象観測)の発表件数 ※単年度	随時	気象庁 山梨県 静岡県 試験研究機関	0件	0件	大きな変動はない。防災訓練を行い、情報伝達などの確認を行った。

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和5年度の 結果	令和4年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
自 然 災 害	8自然災害による 建造物等や景 観への影響	j)文化財き損 届件数	文化財のき損届の件数に よる被害の把握を行う。	構成資産内に所在する指定文化財	受理件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県 市町村	山0件 静6件	山0件 静0件	①・②富士山本宮浅間大 社 ・風雨と枯損による倒木 →倒木の撤去を実施 ③人穴富士講遺跡 ・石柵が倒れる →石柵に破損はなく、人 力で復旧を実施 ④須山浅間神社 ・本殿右側面の板壁1枚 がずれ落ちる →元の位置に固定し、応 急処置を実施 ⑤富士山城 ・頂上付近のブル道で古 銭を発見 →古銭を回収し保管 ⑥富士山城 ・富士宮口五合目付近で 由来不明の種子(どんぐ り)が撒かれる →R6開山後現地調査を 実施
		k)森 林 の 風 水 害 被 害 面積	風水害による森林の被害 面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に 所在する市町村の森林	風害・水害による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山 0.73ha 静0ha	山0ha 静0ha	R5.6/2～6/3の風雨により シラベが風倒した。無被害 木についても残地すると 風倒する可能性が高いた め、皆伐及び植栽を実 施。
	9火災による景観 への影響	l)森林の火災 被害面積	森林における火災による被 害面積の把握を行う。	国有林並びに構成資産及び緩衝地帯に 所在する市町村の森林	火災による被害面積 ※単年度	毎年	林野庁 山梨県 静岡県	山0ha 静0ha	山0ha 静0ha	該当なし

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和5年度の 結果	令和4年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
来 訪 者 及 び 観 光 に よ る 影 響	10 来訪者増加による 建造物等や 景観への影響	m)主 要 地 点 への来訪者数	主要地点への来訪者数を 把握する。	西湖・精進湖・本栖湖周辺、山中湖・忍野 八海周辺、富士吉田・河口湖・三ツ峠周 辺、富士山本宮浅間大社周辺、白糸ノ滝、 三保松原	年間の来訪者数 ※単年度または単年	毎年	山梨県 静岡県 市町	表1		新型コロナウイルス感染 症が5類に移行したこと で、ほとんどの調査地点 で増加しているが、令和 元年度の水準には至って いない。
		n)五 合 目 へ の 来 訪 者 数	各登山道の五合目への来 訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場 口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	山梨県 市町	表2		新型コロナウイルス感染 症が5類に移行したこと で、全ての地点で増加し ている。なお、令和元年 度の水準には至っていな い。
		o)登 山 者 数 (八 合 目 以 上)	各登山道の八合目以上へ の来訪者数を把握する。	吉田口登山道、富士宮口登山道、御殿場 口登山道、須走口登山道	7・8月の来訪者数	毎年	環境省	表3		新型コロナウイルス感染 症が5類に移行したこと で、全ての地点で増加し ており、御殿場口登山道 は令和元年度を超える来 訪者となっている。
		p)自動車数	富士スバルライン、富士山 スカイライン、ふじあざみラ インにおける自動車数を把 握する。	富士スバルライン、富士山スカイライン、ふ じあざみライン	マイカー規制期間、シャト ルバス乗換駐車場入込台 数	毎年	山梨県 静岡県	表4		新型コロナウイルス感染 症が5類に移行したこと で、全ての地点で増加傾 向にある。

表1 主要地点への来訪者数

年	西湖・精進湖・本栖湖周辺 (暦年)	富士山本宮浅間大社周辺	山中湖・忍野八海周辺 (暦年)	富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺 (暦年)	白糸ノ滝	三保松原	合計
令和元年度	2,113,169 人	1,725,515 人	1,004,485 人	7,490,464 人	369,261 人	677,169 人	13,380,063 人
令和3年度	1,024,076 人	1,075,828 人	492,587 人	3,497,820 人	339,355 人	253,302 人	6,682,968 人
令和4年度	1,437,638 人	1,272,147 人	821,414 人	6,016,186 人	420,238 人	423,100 人	10,390,723 人
令和5年度	1,617,626 人	1,461,169 人	657,243 人	6,948,085 人	441,547 人	500,462 人	11,626,132 人

※山梨県観光文化・スポーツ総務課、富士宮市観光協会、静岡市文化財課の統計結果による。

表2 7・8月における各登山口五合目への来訪者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道(富士スバルライン)	合計
令和元年度	82,807 人	66,406 人	40,293 人	1,243,041 人	1,432,547 人
令和3年度	25,290 人	30,447 人	15,392 人	150,027 人	221,156 人
令和4年度	39,994 人	54,658 人	25,388 人	412,963 人	533,003 人
令和5年度	18,597 人※欠測期間あり	62,157 人	27,319 人	496,817 人	604,890 人※

※山梨県観光文化・スポーツ総務課、富士宮市観光協会、御殿場市観光交流課、小山町商工観光課の統計による。

※令和5年度は富士宮口登山道五合目に欠測期間あり

表3 7・8月における各登山口八合目登山者数

年	現在の富士宮口登山道	現在の御殿場口登山道	須走口登山道	吉田口登山道	合計
令和元年度	47,219 人	10,745 人	17,443 人	(129,903 人)	(205,310 人)
令和3年度	(11,409 人)	6,336 人	6,411 人	54,392 人	78,548 人
令和4年度	41,549 人	(12,013) 人	(12,621) 人	93,962 人	160,145 人
令和5年度	43,401 人	13,939 人	16,058 人	119,460 人	192,858 人

※環境省八合目に設置された赤外線カウンターによる。

※令和元年度の吉田口は7/1～7/9(15:00)までは8合5勺までの開通。

※令和3年度は、環境省のカウンター不具合により、富士宮口の登山者数に長期の欠測期間が生じた。

※令和4年度は、須走口登山道において7月10日～7月14日にかけてカウンター不具合により、また御殿場口登山道において8月12日～8月14日、8月18日～8月19日にかけて台風等によるカウンター撤去により、それぞれ欠測期間が生じた。

表4 自動車台数

年	富士スバルライン		富士山スカイライン		ふじあざみライン	
	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数	マイカー規制期間	乗換駐車場入込台数
令和元年度	63 日	31,449 台	63 日	19,873 台	63 日	5,198 台
令和3年度	42 日	11,170 台	63 日	10,851 台	63 日	1,910 台
令和4年度	48 日	22,273 台	64 日	16,835 台	48 日	2,894 台
令和5年度	59 日	26,443 台	63 日	19,554 台	51 日	3,356 台

4 「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標

資産及び周辺環境に対する負の影響		観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録 主体	令和5年度の 結果	令和4年度の 結果	コメント
			概要	調査範囲	報告項目					
各 構 成 資 産	1 建造物における 火災	a) 防 災 設 備 の 点 検 状 況	防災設備の点検を行う。	北口本宮富士浅間神社、河口浅間神社、 富士御室浅間神社、旧外川家住宅、小佐 野家住宅、富士山本宮浅間大社、山宮浅 間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、 富士浅間神社、人穴浅間神社、御穂神社	防火設備の点検結果によ る不良件数 ※単年度	毎年	所有者 管理団体	山2件 静2件	山2件 静2件	北口本宮富士浅間神社 及び富士御室浅間神社 点検で作動不良箇所 が見つかり、調査・修理を 行う予定 富士山本宮浅間大社 自動火災報知器及び 屋内消火栓設備に不良 箇所あり、調査・修理を行 う予定
	2 建造物をはじめと する構成資産及 び構成要素の劣 化	b) 建造物をは じめとする 構 成 資 産 及 び 構 成 要 素 の 保 全 状 況	建造物をはじめとする構成 資産及び構成要素の巡視 を行う。	構成資産及び構成要素内に所在する指定 文化財	巡視結果による不良件数 ※単年度	毎年	山梨県 静岡県	山2件 静0件	山2件 静0件	富士御室浅間神社 本殿木部の漆塗りの劣 化。濡れ縁等の痛みが進 行。経過観察中 吉田胎内樹型 中の茶屋からの道で、 沢への入口付近に大 木の倒木あり。令和5 年 10 月 22 日に撤去 を確認
各 構 成 資 産	3 湖沼・湧水の水 質	c) 水質	湖沼（富士五湖）・湧水（忍 野 八 海 ） の 水 質（pH、 COD、有害物質等）測定を 行う。	富士五湖、忍野八海	富士五湖のうち COD(75% 値)最大値 忍野八海のうち pH 最大・ 最小値、COD 最大値	毎年	山梨県 町村	富士五湖 COD 最大値 精進湖 3.2 忍野八海 pH 最大 出口池、鏡池 7.8 pH 最小 お釜池 7.3 COD 最大値 鏡池 1.4	富士五湖 COD 最大値 河口湖、精進 湖 2.8 忍野八海 pH 最大 鏡池 8.3 pH 最小 濁池、鮎子 池、お釜池 7.4 COD 最大値 出口池、菖蒲 池、0.6	精進湖で環境基準を超 過した。なお、精進湖の COD は、環境基準値付 近を推移しており、直近 では、令和2年度に基準 を超過している。 ※環境基準 COD:3.0 以下 （本栖湖は 1.0 以下） pH:6.5～8.5 以内
展 望 景 観	4 景観変化	d) 定 点 観 測 地 点 か ら の 展 望 景 観 の 変 化	定点観測地点において、 視界に入り込む阻害要因 について把握する。	中ノ倉峠、三保松原など計 36 箇所	視点場からの展望景観の 変化 (写真は参考資料1参照)	毎年	山梨県 静岡県 市町村	変化なし	変化なし	展望景観からの負の影響 は認められない。

5 「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標

観察指標	指標の測定内容及び手法			周期	観察記録主体	令和5年度の 結果	令和4年度の 結果	コメント
	概要	調査範囲	報告項目					
a)富士山に関する研修会等実施状況	富士山に関する様々な研修会・セミナーへの参加者数等を把握する。	県及び資産が所在する市町村内で実施した講座、講演会、学習会、野外観察	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表5		令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことや、富士山世界文化遺産登録の10周年の節目の年であったことから、多くの講座で参加者数が増加した。
b)環境保全活動の実施状況	富士山に関する環境保全活動への参加者数等を把握する。	資産及びその周辺地域で実施した森林整備又は美化清掃活動	開催年月日、行事名称、参加者数など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表6		新型コロナウイルスが5類へ移行されたことにより、コロナ禍以前と同様の形態で清掃活動や植樹等の環境保全活動が実施され、参加者数も増加した。
c)富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況	富士山信仰に関わる主な宗教行事の実施回数、参加人数等を把握する。	河口浅間神社、北口本宮富士浅間神社、富士山本宮浅間大社、山宮浅間神社、村山浅間神社、須山浅間神社、富士浅間神社	神事名、参加者数、行事内容など	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表7		新型コロナウイルスの5類への移行されたことにより、コロナ禍以前と同様の形態で宗教行事を実施出来ている。
d)パンフレット・ホームページによる情報提供数	パンフレット類及びホームページによる世界遺産富士山の顕著な普遍的価値及び保全に関する情報提供の状況について把握する。	県、市町村が発行するパンフレット等の出版物及びホームページ	出版物の名称、規格、部数、ホームページの名称、アドレス、閲覧件数	毎年	山梨県 静岡県 市町村	表8、9		富士山世界文化遺産協議会のホームページを随時更新、顕著な普遍的価値や保全の取組等の情報発信を行った。また、同協議会が作成・増刷した印刷物等を観光施設等へ配布し、情報提供を継続している。
e)顕著な普遍的価値に関する理解の状況	富士山の顕著な普遍的価値に関する来訪者の認知・理解度を測定する。	山梨県立富士山世界遺産センター、富士山本宮浅間神社など	アンケート調査による富士山の顕著な普遍的価値を理解した割合(富士山の文化的伝統)	毎年	山梨県 静岡県 市町村	39.0%		普遍的価値を理解している来訪者の割合は、昨年度3割に満たなかったが、今年度は4割に近づく結果となった。引き続き、両県世界遺産センターによる情報発信の強化、研修会等の開催により、理解促進活動を継続していく。

表5 富士山に関する研修会等実施状況(講演会、講座等)

名称	事業主体	参加者数	概要
出前講義	富士山科学研究所	8,493 人	研究員がその研究の成果並びに個々の知見や経験を活かして講義を行った
ふじさん自然教室	富士山科学研究所	5,691 人	環境学習の目的で来所する小中学校などの団体を対象に、環境教育プログラムを提供した。
世界文化遺産出前講座	静岡県	5,362 人	世界文化遺産全般に関する講座(令和5年度は静岡県内で 92 回実施)
世界遺産出前講座	富士宮市	328 人	世界文化遺産全般と富士宮市にある構成資産に関する講座(令和5年度は5回実施)
山 ほか 109 件(R5)、36 件(R4) 静 ほか 67 件(R5)、30 件(R4)		8,599 人 2,600 人	
合計		31,073 人	24,201 人(R4)

※各県で参加者数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

表6 環境保全活動の実施状況

名称	事業主体	参加者数	概要
富士山をきれいにする会前期クリーン作戦	富士山をきれいにする会	914 人	富士山五合目における清掃
富士山登山道清掃活動	富士山及び周辺美化推進協議会	280 人	富士山七合目～八合目登山道における清掃
三保松原秋の一斉清掃	静岡市・自治会他	1,000 人	市及び地域住民等による松原保全活動
静岡未来の森サポーター実施事業	静岡ガス株式会社	606 人	富士山麓における植樹と森林教室の実施
山 ほか 19 件(R5)、3件(R4) 静 ほか 25 件(R5)、14 件(R4)		1,286 人 2,869 人	
合計		6,955 人	2,679 人(R4)

※各県で参加者数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

表7 富士山信仰に関わる宗教行事の実施状況

構成資産名	所在地	神事名	参加者数	伝承状況	変容内容
河口浅間神社	山梨県富士河口湖町	孫見祭	85 名	旧来通り	－
		太々御神楽祭	45 名	旧来通り	－
北口本宮富士浅間神社	山梨県富士吉田市	初申祭	120 名	旧来通り	－
		夏越大赦式・開山前夜祭	800 名	旧来通り	－
		開山祭	100 名	旧来通り	－
		鎮火祭	180,000 名	旧来通り	－
富士山本宮浅間大社	静岡県富士宮市	初申祭	70 名	変容あり	御鈴を渡御する御神幸は明治初期を最後に行われず、長く両社の参拝のみとなっていたが、平成 18 年、大宮鎮座 1200 年を記念して山宮のお迎え坂から山宮浅間神社の間で復興された。
		開山祭	100 名	変容あり	以前は 7 月 7 日の午前中に開山祭を、午後に御田植祭を執り行った。その後、他の登山口の開山に合わせて 7 月 1 日となった。平成 26 年から、静岡県の開山日に合わせて 10 日になった。
		閉山祭	60 名	変容あり	平成 25 年までは 9 月 7 日に行っていたが、26 年から 9 月 11 日となった
		富士山山頂奥宮開山祭	5 名	旧来通り	－
		富士山山頂奥宮閉山祭	4 名	旧来通り	－
山宮浅間神社	静岡県富士宮市	初申祭	79 名	変容あり	平成 18 年の浅間大社遷座 1200 年記念祭より復活した。旧来の形態が不明。
		例祭	61 名	変容あり	平成 18 年の浅間大社遷座 1200 年記念祭より復活した。旧来の形態が不明。
村山浅間神社	静岡県富士宮市	開山祭	48 名	変容あり	入山式と称して行っていた行事が、平成4年から観光協会主催の開山祭に取り込まれた。（富士山本宮浅間大社 9:00～）大金剛杖パレード、富士山夏山シーズン開幕宣言、安全祈願、富士山開山祭神事など。（村山浅間神社 11:00～）みそぎ、お山開き式・開山宣言（村山登山道）、護摩焚き、日英親善交流会など。（浅間大社・神田川ふれあい広場 20:00～）富士開山奉納手筒花火
		閉山祭	15 名	変容あり	戦前まで山伏が峰入り修行を終えて村山に帰ってきた8月16日に護摩焚きを行っていたが、戦後8月16日が村山浅間神社の例大祭となったため、昭和 37 年に護摩焚きを復活させて大日堂の祭典として行うようになった。旧登山道入口を整備してから閉山式を行うようになったという。（山本哲氏談）大日堂での読経、柱源護摩を行った。
須山浅間神社	静岡県裾野市	開山祭	55 名	旧来通り	－
		閉山祭	50 名	旧来通り	
富士浅間神社	静岡県小山町	開山祭	45 名	旧来通り	－
		閉山祭	41 名	旧来通り	

表8 パンフレット等による情報提供

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
世界遺産「富士山」	富士山世界文化遺産協議会	A5	19,375 部	日本語	来訪者が構成資産相互の関係性を容易に認知・理解できるように、巡礼路に係る調査・研究成果等に基づく構成資産相互のつながりや富士山の顕著な普遍的価値に関する情報や保全の取組などを記載
			7,525 部	英語、中国語(簡体・繁体)、韓国語、タイ語	
世界遺産「富士山」児童用	富士山世界文化遺産協議会	A5	14,100 部	日本語	
富士山世界遺産巡りアクセスガイドマップ	富士山世界文化遺産協議会	B5	8,175 部	日本語	山麓の構成資産の周知・認知向上を図るとともに、周辺施設を含めた山麓地域への周遊の促進を図るため、山麓の構成資産へのアクセス方法や施設情報などを記載
			1,935 部	英語	
富士登山ガイドマップ	富士吉田市・富士急行	297×840 ジャバラ折	110,000 部	日本語 105,000 部 英語 5,000 部	富士登山に関する案内
富士吉田観光ガイドマップ	富士吉田市	A1 巻 4 つ 折り	70,000 部	日本語 40,000 部 英語 30,000 部	構成資産の紹介を含めた観光案内
三保松原文化創造センター館内案内パンフレット	静岡市	A5 (A2 8 つ 折り)	32,000 部	日本語、英語、中文簡体、中文繁体、ハングル、仏語	施設案内、展示概要等
世界遺産富士山構成資産パンフレット	富士宮市	A4 巻 3 つ 折り	80,000 部	日本語	世界遺産富士山の構成資産案内
山 ほか6件 静 ほか7件			15,200 部 49,950 部		
合計			408,260 部	254,500 部 (R4)	

※各県で発行部数上位2件を記載し、その他はまとめp記載。

表9 ホームページによる情報提供

名称	作成主体	概要	アドレス	閲覧件数
世界遺産富士山 信仰の対象と芸術の源泉	富士山世界文化遺産協議会	文化遺産としての富士山などを説明	http://www.fujisan-3776.jp/	88,925 件
富士吉田観光ガイド	富士吉田市	構成資産の紹介を含めた観光案内	fujiyoshida.net	3,724,463 件
富士山吉田口登山ガイド	富士吉田市	富士登山に関する案内	fujisanguide.com	53,037 件
松原総合情報サイト(三保松原公式サイト)	静岡市	三保松原の紹介、三保松原文化創造センター、三保松原に関する文献アーカイブ等	https://miho-no-matsubara.jp/	393,510 件
世界遺産富士山とことんガイド	静岡県	富士山が世界遺産に選ばれたわけなどを説明	http://www.fujisan223.com/	219,069 件
山 ほか 2件 静 ほか 14件				13,872 件 55,548 件
合計			R4 4,747,917 件	4,548,424 件

※各県で閲覧件数上位 2 件を記載し、その他はまとめて記載。

6 総括

(1)「1 基本情報」、「2 保護(指定等)状況」について

特になし(前年度と変化なし)

(2)『3「資産及び周辺環境の保護」に関する観察指標』について

- ・森林における獣害が減少傾向にある一方、病虫害が山梨県では増加しており、防除や侵入防止柵等の対策を行うとともに、その効果等を継続して監視していく必要がある。
- ・文化財き損事案に対しては、原状復旧等の事後対応がなされるとともに、文化庁や県、市町村、資産所有者等による保全修理等の方法や時期等の検討が進められている。
- ・令和5年度における主要地点や登山口五合目への来訪者数等は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、増加しているが、コロナ禍以前の水準には達していない。
- ・その他指標に関する数値に大きな変動はなく、資産及び周辺環境に対する負の影響が確認又は予見されていない。

(3)『4「各構成資産及び構成要素の保護」に関する観察指標』について

- ・構成資産のパトロールや点検を定期的に行い、き損や施設に不備があった場合は、修理等速やかに対応できる体制がとられている。
- ・定点観測地点からの展望景観について、目視や写真等により前年度からの景観の変化を確認した結果、すべての地点において負の影響が確認又は予見されていない。
- ・総じて、各構成資産及び構成要素に対する負の影響が確認又は予見されていない。

(4)『5「顕著な普遍的価値の伝達」に関する観察指標』について

- ・研修会や環境保全活動等は、実施件数、人数ともに昨年に比べ大きく増加しており、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、コロナ禍以前の手法に戻して研修会等も実施される動きも含め、多くの学習機会や環境保全活動を提供することができた。

7 構成資産及び周辺環境における現状の変更

(1)構成資産における整備事業(調査は除く)の状況

構成資産名	事業概要	事業主体	開始年度	備考
富士山城	山小屋改修工事	胸突江戸屋	令和4年度	令和5年度終了
〃	インフォメーションセンター建設(須走口五合目)	環境省	令和3年度	令和5年度終了
〃	駐車場整備(須走口五合目)	民間事業者	令和3年度	令和5年度終了
〃	ふじあざみライン標識設置	静岡県	令和5年度	令和5年度終了
〃	ふじあざみ道路改良工事	静岡県	令和5年度	令和6年度終了予定
〃	観測所雪囲等更新工事	東京管区気象台	令和5年度	令和5年度終了
〃	道路復旧工事	山梨県	令和5年度	令和5年度終了
〃	渡り廊下増築工事	民間事業者	令和5年度	令和5年度終了
〃	五合目チケット売り場工事	民間事業者	令和5年度	令和5年度終了
〃	登山道修繕	山梨県	令和5年度	令和9年度終了予定
〃	山小屋等改修工事	民間事業者	令和6年度	令和6年度終了予定
〃	道路拡幅改良工事	忍野村	令和6年度	令和7年度終了予定
北口本宮富士浅間神社	東宮本殿及び西宮本殿保存修理	北口本宮富士浅間神社	令和3年度	令和5年度終了
〃	本殿ほか10棟防災設備整備	北口本宮浅間神社	令和4年度	令和6年度終了予定
富士御室浅間神社	里宮境内地の電線新設	富士御室浅間神社	令和5年度	令和5年度終了
白糸ノ滝	展望場新設工事	富士宮市	令和4年度	令和5年度終了予定
〃	公園等整備	富士宮市	令和3年度	令和6年度終了予定
村山浅間神社	大日堂石階段修理事業	富士宮市	令和5年度	令和6年度終了予定
〃	社務所建替工事	村山浅間神社	令和5年度	令和6年度終了予定
〃	石段修理	富士宮市	令和5年度	令和5年度終了予定
富士山本宮浅間大社	防火設備更新工事	富士山本宮浅間大社	令和5年度	令和5年度終了予定
三保松原	養浜工(サンドバイパス養浜、サンドリサイクル養浜)	静岡県、国交省	平成10年度	—

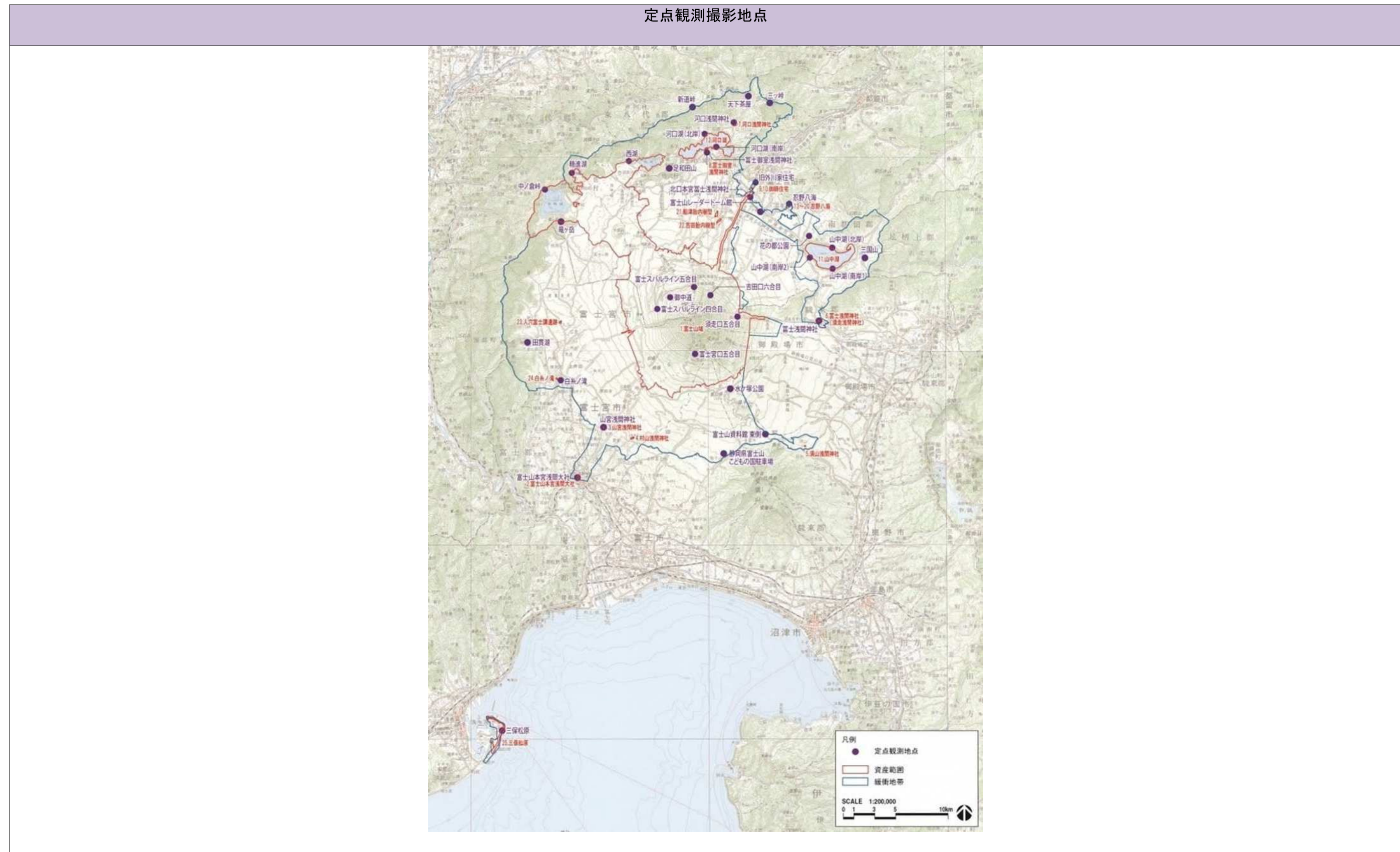
※令和5年度に文化財保護法に基づく現状変更許可を受けた事業または令和5年度以前に許可を受け、令和5年度に継続中の事業から抽出。

(2)緩衝地帯における開発状況

付近の構成資産名	事業概要	法的規制の状況	事業主体	開始年度
三保松原	羽衣海岸線道路改良工事	「名勝三保松原保存管理計画」における第2種規制地区	静岡市	令和2年度
人穴富士講遺跡、白糸ノ滝	ドッグラン・野営地造成 場所 富士宮市	富士宮市富士山景観条例に基づく行為の届出書を受領済	民間事業者	令和5年度
山宮浅間神社、村山浅間神社	分譲地宅地造成 場所 富士宮市	富士宮市富士山景観条例に基づく行為の届出書を受領済	民間事業者	令和5年度
富士山城等	送電設備建替工事 場所 富士山南麓(富士宮市等)	第13回富士山世界文化遺産学術委員会(令和2年2月)及び第13回富士山世界文化遺産協議会(令和2年8月書面決議)にて世界遺産として負の影響は確認又は予見されないことが承認。現時点において計画の変更は生じていない。	民間事業者	令和4年度

※山梨県は、「山梨県世界遺産富士山の保全に係る景観配慮の手續に関する条例」第19条第1項の規定による対象事業完了届書の届出があった事業、静岡県は、「景観条例」及び「景観計画」に基づき届出があった事業を掲載。

参考資料1 定点観測地点からの展望景観の変化



	(1)中ノ倉峠 区分①、③		(2)三保松原 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月1日	 撮影日:令和4年11月11日	 撮影日:令和6年3月30日	 撮影日:令和4年10月26日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(3) 吉田口六合目		区分②	(4) 旧外川家住宅(中門西側)		区分③
撮影地点						
年度	令和5年度		令和4年度	令和5年度		令和4年度
写真						
	撮影日:令和5年10月26日		撮影日:令和4年10月31日	撮影日:令和5年11月14日		撮影日:令和4年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。			展望景観に負の影響は認められない。		

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(5)北口本宮富士浅間神社(参道入口付近) 区分③		(6)富士山レーダードーム館 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年10月31日	 撮影日:令和4年11月1日	 撮影日:令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(7) 三ツ峠 区分①		(8-1) 忍野八海(出口池南側) 区分③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	撮影日: 令和5年10月30日	撮影日: 令和4年10月27日	撮影日: 令和5年11月14日	撮影日: 令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-2) 忍野八海(お釜池南側) 区分③		(8-3) 忍野八海(銚子池) 区分③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-4) 忍野八海(湧池) 区分①、③		(8-5) 忍野八海(濁池) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-6) 忍野八海(鏡池) 区分①、③		(8-7) 忍野八海(菖蒲池北側) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月16日	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(8-8) 忍野八海(菖蒲池公園) 区分①		(9) 山中湖(南岸駐車場) 区分③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月16日	 撮影日:令和5年11月1日	 撮影日:令和4年10月27日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(10) 山中湖(南岸 旭日丘湖畔緑地公園) 区分①、③		(11) 山中湖(北岸 長池親水公園) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日	 撮影日: 令和5年11月1日	 撮影日: 令和4年10月27日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(12) 三国山 区分①		(13) 花の都公園 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	撮影日:令和5年11月1日	撮影日:令和4年10月27日	撮影日:令和5年11月14日	撮影日:令和4年11月26日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

(14) 富士スバルライン五合目		区分②、③		
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日：令和5年10月26日	 撮影日：令和4年10月31日	 撮影日：令和5年10月26日	 撮影日：令和4年10月31日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①：各方面から富士山を展望する地点、区分②：富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③：構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(15)御中道 区分②		(16)富士スバルライン四合目 区分②	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年10月26日	 撮影日:令和4年11月4日	 撮影日:令和5年10月30日	 撮影日:令和4年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(17) 足和田山(三湖台) 区分③		(18) 河口浅間神社 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年10月30日	 撮影日: 令和4年11月4日	 撮影日: 令和5年11月14日	 撮影日: 令和4年11月16日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(19) 天下茶屋 区分①		(20) 新道峠 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年10月30日	 撮影日: 令和4年10月27日	 撮影日: 令和5年11月2日	 撮影日: 令和4年11月2日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(21)河口湖(北岸 大石公園) 区分①、③		(22)富士御室浅間神社(参道入口付近) 区分③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月4日	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(23)河口湖(南岸 八木崎公園) 区分③		(24)西湖(根場浜) 区分①、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月14日	 撮影日:令和4年11月4日	 撮影日:令和5年11月1日	 撮影日::令和4年11月4日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(25) 精進湖(他手合浜) 区分①、③		(26) 竜ヶ岳 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年11月1日	 撮影日:令和4年11月11日	 撮影日:令和5年11月1日	 撮影日:令和4年11月11日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(27) 富士浅間神社 区分①		(28) 水ヶ塚公園 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	撮影日: 5年11月1日	撮影日: 令和4年10月30日	撮影日: 令和5年10月30日	撮影日: 令和4年10月3日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(29) 富士山資料館東側 区分①		(30) 富士山本宮浅間大社 区分①	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和5年 10 月 30 日	 撮影日:令和4年 10 月 3 日	 撮影日:令和5年10月 27 日	 撮影日:令和4年10月 27 日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(31)山宮浅間神社		区分①		(32)田貫湖	区分①		
撮影地点								
年度	令和5年度		令和4年度		令和5年度		令和4年度	
写真								
	撮影日:令和5年10月25日		撮影日:令和4年10月27日		撮影日:令和5年11月14日		撮影日:令和4年10月27日	
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。				展望景観に負の影響は認められない。			

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(33)静岡県富士山こどもの国駐車場 区分①		(34)須走口五合目 区分②	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日:令和6年3月 30 日	 撮影日:令和4年12月 23 日	 撮影日:令和5年 11 月 1 日	 撮影日:令和4年 10 月 30 日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①:各方面から富士山を展望する地点、区分②:富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③:構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(35) 富士宮口五合目		区分②、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年 10 月 25 日	 撮影日: 令和4年 10 月 20 日	 撮影日: 令和5年 10 月 25 日	 撮影日: 令和4年 10 月 20 日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		・展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

	(36) 白糸ノ滝		区分①、③	
撮影地点				
年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
写真	 撮影日: 令和5年 11 月 14 日	 撮影日: 令和4年 10 月 27 日	 撮影日: 令和5年 11 月 14 日	 撮影日: 令和4年 10 月 27 日
景観変化	展望景観に負の影響は認められない。		展望景観に負の影響は認められない。	

区分①: 各方面から富士山を展望する地点、区分②: 富士山から構成資産及び緩衝地帯を展望する地点、区分③: 構成資産から当該構成資産及びその周辺地域を展望する地点

参考資料2 構成資産における整備事業の状況等

(1) インフォメーションセンター建設(須走口五合目)

外観



内装

